

令和 5年度予算見積調書

課室名：河川環境課
 担当名：河川設備担当
 内線：5116

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P46	排水機場等維持修繕費			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	排水機場等維持修繕費			
事業期間	平成21年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2、河川法第99条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11		
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5		
1 事業の概要 排水機場の施設機能を適正に管理し、大雨及び台風等の非常時の洪水による被害を未然に防止する。 排水機場等維持修繕費 2,025,205千円				5 事業説明 (1) 事業内容 排水機場等維持修繕費 排水機場46箇所、水門、樋門、樋管の維持修繕に関する経費 市操作委託 (河川法第99条) ポンプ点検等委託 (河川法第15条の2、年点検、月点検等 保守点検業務) 工事請負費 (ポンプ設備修繕、除塵機整備等) (2) 事業計画 三領排水機場 外45箇所、水門、樋門、樋管 (3) 事業効果 排水機場等の施設機能を適正に管理することで、大雨及び台風等の非常時の出水から県民の生命と財産を守る。 (4) その他 過去の実績 年度： 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 (単位：千円) 令和4年度 事業費： 936,069 984,905 1,225,123 1,689,478 1,516,305							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 一般事業(うち河川等事業)債 充当率90%(通常分90%) 緊急自然災害防止対策事業債 充当率100% 交付税措置 70%											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.9人=18,050千円											
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比		
		諸収入	県債								
決定額	2,025,205	40,400	1,538,000					446,805	508,900		
前年額	1,516,305	28,500	1,041,000					446,805			

事業内訳書

事業名	排水機場等維持修繕費		
単位事業名	排水機場等維持修繕費	予算額	1,058,485千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	1,766	△441	排水機場等関係事業に必要な旅費
需用費	30,231	2,542	燃料・修繕料
役務費	1,991	△2,405	排水機場等関係事業に必要な通信運搬費等
委託料	488,199	△14,372	設計・点検業務等
使用料及び賃借料	641	△231	排水機場等関係事業に必要な用地借地料等
工事請負費	505,500	22,100	ポンプ・電気設備等修繕工事
備品購入費	664	664	排水機場等関係事業に必要な備品購入費
負担金、補助及び交付金	29,332	29,332	ポンプ設備修繕工事
公課費	161	△9	公用車管理に必要な経費等
合計	1,058,485	37,180	

単位事業名	排水機場等維持修繕費（会計年度任用職員）	予算額	18,720千円
-------	----------------------	-----	----------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	12,730	△4,270	会計年度任用職員報酬
職員手当等	2,710	△909	各種手当
共済費	2,688	△67	職員共済費負担金
旅費	592	△34	会計年度任用職員の通勤に係る費用
合計	18,720	△5,280	

単位事業名	排水機場等維持修繕費（緊急自然災害防止対策事業）	予算額	948,000千円
-------	--------------------------	-----	-----------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	948,000	477,000	ポンプ・電気設備等修繕工事
合計	948,000	477,000	